



学校教育目標

知 自己を見つめ 自ら学ぶ
徳 思いやりのある 豊かな心
体 強い意志 たくましい体

校訓

つむぎ輝け

進む1歩の力

八雲町立野田生中学校長 植田 資世

学校でいちばん「躍動」すべきは生徒会活動だと考えます。生徒が自ら考え企画し実行し、自分たちの生活を向上させる。学校ごとに特色ある活動が展開されます。しかし少子化が進み、放課後の子どもたちは多くの役を兼任し、大変忙しくなりました。部活動、係活動、学習会…。少しずつ活動が固定化し例年決まった活動を繰り返すようになってきました。そんな中、野田生中生徒会は様々な活動において、去年をなぞることはせずに、また、新たな活動にも臆せず取り組んでいます。

20日（金）に今まで「いじめ撲滅集会」として活動してきた行事を1歩前に進め、「生徒会集会」として進化させたのです。いじめはやめよう、という活動がいじめゼロの本校には物足りなく、人間関係においてもっと本質に迫るため、「仲間のことを深く知る」ことをねらいとしました。これまで取り組んできたピア・サポート活動を活用し、今の自分たちにできる、自分たちにしかできない集会を作り上げました。

今回彼らの素晴らしい点は、

1. 「きゃっかしょうこ脚下照顧（足元を見て顧みること）」
自分たちの現状を把握していること。
2. 自分たちで今必要なことを考え、実行に移したこと。
3. 仲間を深く知ることを「楽しむ」活動で実施したこと。

この3点です。そして限られた短い時間の中で準備をすすめました。当日朝に生徒会長に活動の過程を伺うと、とても明るい笑顔で話すのです。彼女の笑顔が仲間を深く知るときに皆を照らすのだなと深く感動しました。

彼らの1歩は4月から9か月間もかけて身につけた力によるものです。生徒会3役が仕掛けた大きな1歩に心から敬意を表します。

生徒たちが着実に成長していることを目の当たりにして、あらためて保護者、地域の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

皆さま佳いお年をお迎えください。

生徒主体で深まる絆

12月20日（金）に、生徒会主催の集会を開きました。全校生徒の交流を通して、楽しみながら相互理解を深めるねらいで実施しました。昨年度までは「いじめ撲滅集会」として実施していましたが、いじめの予防には良好な人間関係が重要だと判断し、ねらいと内容を改善しました。

当日は「ロパク伝言ゲーム」「好きなものを伝えよう」「みんなのいいね!を見つけよう」という3つの活動を行いました。3人の生徒会執行部が企画から進行を担いました。温かい雰囲気の中で笑顔が見られる集会になりました。



集会を進行する生徒会執行部



ロパク伝言ゲームの様子



仲間のよいところを、花びらのカードに記入する様子

かけがえのない自他の命

12月6日（金）に、各学年で性教育授業を行いました。

町の保健師さんを講師に招き、命はかけがえのないものであると、あらためて考えるきっかけになりました。



3年生の性教育授業の様子

1月の主な行事予定

日	曜	主な行事
1	水	元日 学校閉庁日 冬季休業（～13日）
2	木	学校閉庁日
3	金	学校閉庁日
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	3年生登校日（3時間授業）
10	金	3年生登校日（3時間授業）
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	冬休み明け集会（給食あり）
15	水	職員会議
16	木	移動図書
17	金	英語検定
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	新入生保護者説明会・小学6年生体験入学
22	水	
23	木	
24	金	スキー学習（1～4時間目）
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	スキー学習（1～4時間目）